



おのハンモックだより

No.3

おのづら

小野鶴プロジェクト



～みんなで力を届け、小野地区全体でつながろう！～

地域学校協働本部 / 地域コーディネーター

コロナ禍で授業ボランティアが始動できない中、毎日お世話になっている登下校パトロールの方にインタビューをしてきました。9月3日朝、森の歩道橋付近で登校する児童の見守りをしてくださっている2名の方にお話を伺いました。



(Q.朝、通学路に立つのは大変では?)

子供たちとのコミュニケーションを楽しみにしているので大変とは思わないです。子供たちにとって通学路が、『閑所』いわゆる「通りにくい場所」にならないようにしたいです。

過日、夏休み中の8/4～/7に、のべ、100名以上の生徒や地域の学校ボランティアの皆さんが、千羽鶴の仕上げ作業を行いました。

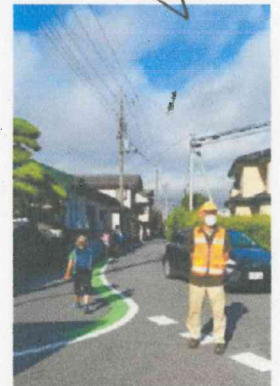


感染防止対策の上、ひとつひとつの折り鶴を透明な糸で繋いで、色の順番も間違えないように…。

生徒、保護者、教職員が一生懸命折ってくれた鶴、総数10,000羽。1～3年生が入れ替わりで来校し、集中して作業に取り組みしていました。



パトロール4年目の金子さん



パトロール7年目の池田さん

毎朝子供たちの元気な姿を見て、元気をもらえるので大変さは感じません。前はもう少し県道寄りにいたんだけど、子どもたちの近くがいいと思って(立つ位置を)変えました。

お二人は、数年前に1人の児童とジャンケンを始め... 今では日課に! 勝ったり負けたりの子どもたちの反応を見るのも楽しみ! ということです。

道路の一部が拡幅されましたが、途中から狭くなっているの、ちょうど境目に立たれて児童の安全を守ってくださっていました。

私が居た約20分間に車が数台通りましたが、皆さん気をつけてゆっくり走ってくださっていました。ここは小野中生も通ります、"地域の皆さんの温かい心遣い"と"パトロールの方々への感謝"を改めて感じた20分でした。

ご協力いただいた池田さん、金子さん、ありがとうございました。(地域コーディネーター

塚越 明美)



主催した小野中生徒会の会長・副会長は、最初の届け先「藤岡総合病院」へ千羽鶴を納めました。

『今できること』を考え、行動に移し、みんなの小さな想いを、七色の鶴に託しました。

代表生徒たちが、各事業所などへ贈呈しました。

～贈呈先～(敬称略)

藤岡総合病院・藤岡消防署・真ほろば・つどい・しらさぎの里・ほあんの家・栗須の郷・ガイアたつし・小野保育園・立石保育園・中栗須こども園